2022 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 Sing Out Asia 代表者·役職名 氏名 代表理事 長島大輔

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

たのではないかと考えます。

クロスカルチャートレーニング・ミニキャンプ

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。 会員数など。180文字程度まで)

1974年から草の根的にアジアの若者との交流を行なってきましたが、2000年代に入って参加者の有志から法人化の要望が大きくなっていったため、2007年に法人化しました。現在会員数は約290人です。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

きっかけは、タイから日本の大学に留学した経験をもつ学生のショッキングな言葉でした。社交的で人好きのする彼女が、2年間の留学中に一人も日本人の友人が出来なかったと話しました。これが実情だとすれば、現在様々な大学で国際化が叫ばれている中で、国際交流が表面上で終わってしまっている、ということではなでしょうか。そこで、SOAが拠点をおく多摩地域の外国人留学生と SOA の学生が、国・地域を超えた友情を育む機会をつくり、現状を少しでも変えるきっかけにしたいと考えました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで 外国人留学生9名(タイ1名、マレーシア3名、香港1名、韓国2名、アメリカ1名、ポーランド1名)、日本人学生7名、付添1名が参加して、那須塩原・宇都宮で1泊2日のクロスカルチャートレーニング・キャンプを行いました。クロスカルチャートレーニングは、ノンバーバル・コミュニケーション等のコミュニケーションエクササイズを中心に行いました。チームビルディングのための夕食づくりでは、互いの信頼を深め、友人同士が協同で取り組む大切さを認識しました。

1日目(12/10) AM 集合クロスカルチャートレーニング、移動 PM チームビルディング

2日目(12/11) AM 観光、移動 PM 観光、移動、お別れパーティー、解散

後日(3/29) フォローアップのためのイベント(お花見)を実施し 18 名が集まりました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで 外国人留学生9名、日本人学生7名の交流イベントを実施しました。イベント後にも、毎週のように連絡を取り合って、交流を続けています。留学生は、日本の学生と交流し日本の文化に触れることで、日本についての理解を深めることが出来たと思います。また、日本の学生は、留学生との交流を通じて、多様な価値観に触れることが出来

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

昨年同様、参加者、特に留学生に向けたイベントの周知に苦労しましたが、SNS を活用することで上手く参加者を 集めることができました。来年度は、過去の参加者全員に呼びかけて、全体で交流イベントを開ければとも考えて います。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動 状況の写真などを、<u>"必ず"</u>、別途、ご提供ください。









SATURDAY AND SUNDAY, DECEMBER 10-11 **JOIN US FOR 2DAYS OF ADVEN**



Aims

Build friendships between Japanese and International students through cross-culture activities. Know more about Japanese culture through the sightseeing at Nasushiobara in Tochigi.



- 1. Foreign students who live around Tokyo.
- 2. Foreign students who want to interact with Japanese students.



Application & Questions

Please scan the QR code and fill in the required items in the application form.

If you have any questions, please contact us by email. The submission deadline is October 31st.



5000 yen

All-inclusive







